広報
NISHIWAGA PUBLIC RELATIONS

にしわが

No.71
10月号
2011
（平成23年）

「広報にしわが」は西和賀町のホームページでも公開しています。
http://www.town.nishiwaga.lg.jp/
西和賀町　検索

今月の内容

平成２２年度決算……2～3P
告知端末・緊急放送関係……4～5P
町人事行政運営等状況の公表……6～7P
スポーツ関係……12～14P
地域レーダー……19P

昔からの技術を学ぶ

１０月４日絶好の稲刈り日より。湯田小学校で全校児童１２２人による学校田の稲刈りが行われ、６年生が稲の束ね方を行いました（関連記事１９Ｐ）

平成22年度決算

平成22年度の決算が町議会9月定例会に提出され、承認されました。昨年度1年間、町のお金がどのように使われたのかその概要をお知らせします。数字上では、およそ6億6600万円の黒字となっていますが、そのうち5億1000万円が23年度への繰越事業費となっていきます。

※数値は四捨五入しているため合計が一致しない場合があります。

一般会計・歳入

総額 75億6,583万円
（前年度と比較して2.3%増）

一人当たりにすると?

一人当たりの金額は3月末の人口(6,826人）で計算しています。

	一人当たりの内訳
町税	77,003円
町民税	25,953円
固定資産税	42,509円
軽自動車税	2,481円
たばこ税	4,209円
入湯税	1,850円

このように使いました

自主財源 14.2%

- **町税** 住民税、固定資産税など 5億2,562万円（6.9%）
- **そのほか** 使用料、手数料、寄附金など 5億5,124万円（7.3%）

依存財源 85.8%

- **地方交付税** 全国の市町村で、等しく行政サービスが受けられるよう国から交付されるお金 42億9,446万円（56.8%）
- **町債** 施設整備などの建設事業を行うときに借りるお金 5億120万円（6.6%） 町民一人当たりにすると 73,425円
- **国・県支出金** 事業を行うときの国や県からの補助金、負担金 14億9,971万円（19.9%）
- **そのほか** 1億9,360万円（2.5%）

●特別会計と沢内病院事業会計の状況

会計	歳出	歳入
老人保健特別会計	17万円	17万円
後期高齢者医療特別会計	7,373万円	7,380万円
介護保険特別会計 保険事業勘定	10億2,379万円	10億4,793万円
介護保険特別会計 介護サービス事業勘定	1,026万円	1,068万円
下水道事業特別会計	4億12万円	4億1,693万円
農業集落排水事業特別会計	6,071万円	6,440万円
温泉事業特別会計	1億978万円	1億1,318万円
国民健康保険沢内病院事業会計 収益的収支	6億3,063万円	6億2,063万円

一般会計・歳出

総額 69億14万円
（前年度と比較して4.6%減）

主な事業

老人医療費給付事業	4,457万円
学童保育施設整備事業	3,881万円
町道舗装補修	660万円
川尻流雪溝ポンプ更新	6,279万円
町道東側幹線道路改良	9,586万円
農業担い手応援	713万円
農業振興センター活動	974万円
林道ガードロープ補修	578万円
最終処分場閉鎖	721万円
総合成人病健診	1,558万円
学校施設耐震補強	3,088万円
小学校開校・閉校準備事業	1,191万円
町民劇場制作事業	88万円
商工会運営補助	710万円
若年者ふるさと就職支援	460万円
錦秋湖マラソン等イベント開催	940万円
テレビ共聴施設改修費補助	2,805万円
地方交通路線対策事業	1,467万円
防火水槽設置	495万円
全国瞬時警報システム整備	840万円

一人当たりにすると?

民生費	171,443円	**民生費** 町民の福祉向上、児童福祉に 11億7,027万円（17.0%）
土木費	119,685円	**土木費** 町の道路整備や除雪経費に 8億1,697万円（11.8%）
農林水産業費	68,589円	**農林水産業費** 町の農業振興や農地整備に 4億6,819万円（6.8%）
衛生費	92,861円	**衛生費** 町民の健康増進、予防活動に 6億3,387万円（9.2%）
教育費	94,855円	**教育費** 学校教育、社会教育に 6億4,748万円（9.4%）
商工費	38,015円	**商工費** 町内企業、観光産業の活性化に 2億5,949万円（3.8%）
総務費	198,894円	**総務費** 公共施設の維持管理、自治活動振興に 13億5,765万円（19.7%）
公債費	170,022円	**公債費** 既存の施設整備にあてた借金の返済に 11億6,057万円（16.8%）
災害復旧費・そのほか	56,497円	**災害復旧費・そのほか** 3億8,565万円（5.5%）

健全化判断比率および資金不足比率の公表

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成22年度決算をもとに算定した財政健全化判断比率および資金不足比率を公表します。

■財政健全化判断比率

（単位：%）

	西和賀町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	―	15.0	20.0
連結実質赤字比率	―	20.0	35.0
実質公債費比率	14.8	25.0	35.0
将来負担比率	105.3	350	

※実質赤字比率、連結赤字比率は黒字のため「―」と表記

■資金不足比率

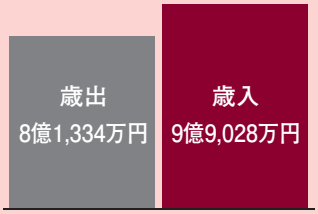
（単位：%）

会計の名称	西和賀町	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	―	20.0
下水道事業特別会計	―	20.0
農業集落排水事業特別会計	―	20.0
温泉事業特別会計	―	20.0
沢内病院事業会計	―	20.0

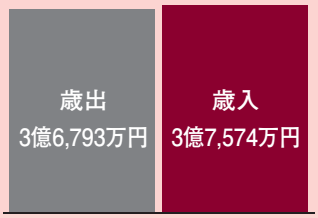
※黒字のため「―」と表記

◎用語説明

- 実質赤字比率
  一般会計の赤字の程度を指標化したもの
- 連結実質赤字比率
  すべての会計の赤字の程度を指標化したもの
- 実質公債費比率
  借入金の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示したもの
- 将来負担比率
  一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの、現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示したもの



国民健康保険特別会計



簡易水道事業特別会計

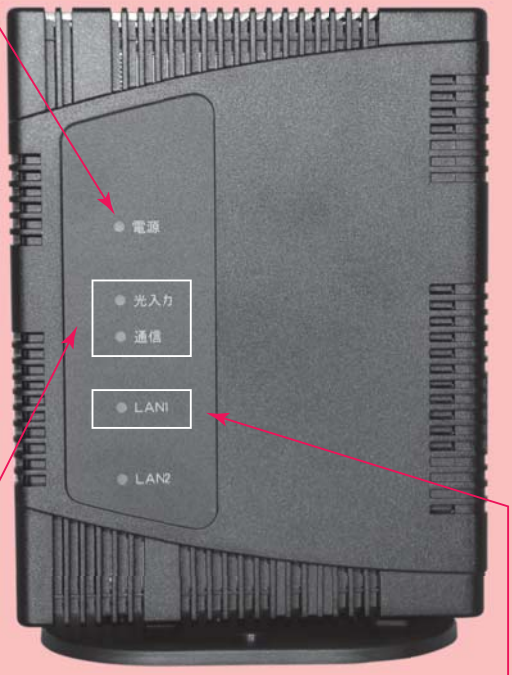
10月1日開始
告知端末放送、NTTブロードバンドサービス開始しました

西和賀町ブロードバンド整備事業が完成し、10月１日から告知端末放送、10月３日からＮＴＴブロードバンドサービスを開始しました。

告知端末周辺機器の使用方法および、今回町内に敷設された光ファイバについてお知らせします。

告知端末周辺機器使用説明

ＯＮＵ（光変換装置）



電源ランプ

光入力・通信ランプ
※異常が無ければ、常時点灯しています。

ＬＡＮ１ランプ
※異常が無ければ、常時点滅しています。

告知端末機

電源ランプ

ボリューム調整スイッチ
※最小にしても、小さい音で放送されます。

状態確認ランプ
※異常が無ければ、常時すべて点灯しています。

チャンネル選択スイッチ
❶チャンネル
西和賀町有線放送、議会中継
❷チャンネル
ＮＨＫＦＭ（ＦＭ放送）
❸チャンネル
ＦＭ岩手（ＦＭ放送）
※ＯＦＦにすると緊急時の告知放送以外放送されません。

全国瞬時警報システム【Ｊ－ＡＬＥＲＴ（ジェイ アラート）】（Ｐ５参照）の緊急放送も告知端末機スピーカーから流れます。

ＮＴＴブロードバンドサービス開始に伴うご注意とご連絡

西和賀町がブロードバンドサービスが可能になったことに伴い、ＮＴＴの代理店業者から電話による勧誘が行われております。ブロードバンドサービス（光インターネット）の利用の意志がない場合は、はっきりと断って下さい。なお、断っても、同じ業者からしつこく電話がかかってくるなど、悪質な勧誘等がありましたら、役場総務課地域振興グループへご連絡下さい。 ☎82-3281まで

光ファイバの切断などに注意を

今回整備した事業において、町内全域に光ファイバを敷設しています。

敷設に際して、共架の基準を満たしていますが、車高の高い車の運転やクレーン等での作業の際には、十分ご注意下さい。また、各戸へ引き込んでいる光ファイバについても、切断や折り曲げたりしないようお願いします。切断や折り曲げによって、通信障害等が発生した場合、原因者に修理費をご負担いただくことになりますので、十分ご注意願います。

住宅のリフォーム等に際して

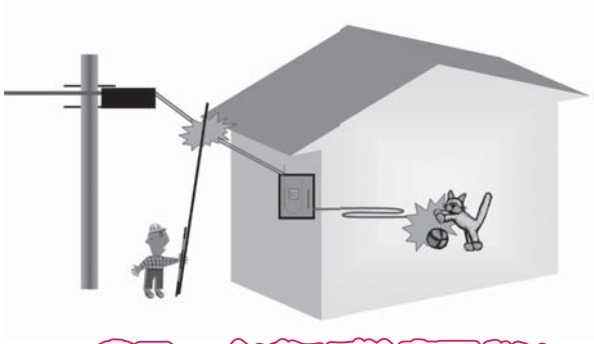
住宅のリフォームで、町の光ファイバを移設、または、取り外しが必要な場合は必ず役場総務課まで連絡をお願いします。町で、取り外し工事の手配を行います。その際の取り外し及び取り付け手数料（30,000円程度）は依頼者からご負担いただきます。

また、連絡が無く光ファイバを切断した場合は、原因者に全ての修理費をご負担いただくこととなりますのでご注意下さい。

※光ファイバケーブルについて

光ファイバケーブルは、特殊な加工によって接続されています。そのため、通常のケーブルと違い、途中でつなぐことができません。誤って切断した場合、つなぎ目から次のつなぎ目までの一本を全て新しいケーブルに交換となります。修理費用も通常のケーブルより高額（各戸への引込み線切断の場合15万円前後）となりますので、安易にケーブルを切断しないようご注意下さい。また、リフォームや、工事等で光ファイバに支障がある場合は必ず役場までご相談下さい。

●お問い合わせ先　総務課・地域振興グループ　☎82-3281



光ファイバにご注意下さい

緊急時に告知端末機からお知らせが…

全国瞬時警報システム（J－ALERT（ジェイ アラート））の運用を開始します

町は10月１日から全国瞬時警報システム（J－ALERT）の運用を開始します。家庭や職場などで放送を聞いたときは、テレビやラジオで情報を収集するなどして冷静に行動しましょう。

全国瞬時警報システム（J－ALERT（ジェイ アラート））とは

国が緊急地震速報や武力攻撃など、すぐに対処しなければならない事態が発生した場合に、人工衛星と防災行政用同報無線を利用して瞬時に警報などを伝えるシステムです。西和賀町では、国から配信された情報を人工衛星を経由し告知端末機を通じて、町民の皆さんへお伝えします。

【緊急放送される情報】

- **緊急地震速報（震度５弱の揺れが予想されるとき）**
- **震度速報（震度４以上の揺れがあったとき）**
- **弾道ミサイル情報**　・**航空攻撃情報**
- **ゲリラ・特殊部隊攻撃情報**　・**大規模テロ情報**

全国瞬時警報システムは、消防庁が送信した情報を受信し自動で告知端末機から放送されます。そのため、誤報が生じる場合も考えられます。その場合は自動的に訂正放送が流れますので、慌てずに行動してください。

●お問い合わせ先　総務課・管財防災グループ　☎82-3281

西和賀町人事行政運営等状況の公表

1　任免及び職員数に関する状況

(1)職員の採用及び退職（平成 22 年度）

	一般行政職	医療職	労務	職計
採用者数	0 人	4 人	0 人	4 人
退職者数	7 人	4 人	0 人	11 人

(2)職員定数管理（各年 4 月 1 日現在）

ア　部門別職員数の状況と主な増減理由

区　　分	平成 22 年 (a)	平成 23 年 (b)	増減数 (b)－(a)	主　な 増減理由
一般行政部	102 人	101 人	△ 1 人	欠員不補充
特別行政部	26 人	25 人	△ 1 人	欠員不補充
公営企業等	52 人	53 人	1 人	
合　　計	180 人	179 人	△ 1 人	医療スタッフの充実

※特別行政部は教育委員会、公営企業は病院・水道・下水道等の職員のことです。

(3)一般行政職の級別職員数（平成 23 年 4 月 1 日現在）

区分	代表的な職名	職員数	構成比
1 級	主事・技師・保育士	7 人	7%
2 級	主任・主任技師・主任保育士	11 人	11%
3 級	主任・主任技師・主任保育士	37 人	39%
4 級	主査・技術主査・上席主任保育士	14 人	15%
5 級	副主幹・所長・副所長	14 人	15%
6 級	課長・局長・事務長・室長・主幹	13 人	13%
計		96 人	100%

イ　定員適正化計画の年次別実績

	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	数値目標
職　員　数	205 人	203 人	191 人	185 人	187 人	180 人	193 人
増　減　数	△ 9 人	△ 2 人	△ 12 人	△ 6 人	2 人	△ 7 人	－

※ H17 年までの数値は湯田町と沢内村の合計値です。数値目標は、H22 年度末の目標です。

2　勤務時間その他の勤務条件の状況

(1)勤務時間（正規の勤務時間）（平成 23 年 4 月 1 日現在）

職員の勤務時間は次のようになっています。
（保育所及び病院勤務者の一部を除く）

ア　1 週あたりの勤務時間は38時間45分
イ　1 日の勤務時間　午前 8 時30分～午後 5 時15分
　・休憩時間　　正午から午後 1 時まで

(2)一般職員の年次有給休暇の使用状況（平成 22 年度）

年次有給休暇は 1 年につき20日付与されます。一般職員（町長部局に勤務する一般事務職員）の平均使用状況は次のとおりです。

・平均取得日数　12.0 日

(3)育児休業の利用状況（平成 22 年度）

職員は 3 歳に満たない子供を養育するため、3 歳に達する日まで育児休業取得ができます。

※育児休業中は無給となります。
・平成21年度から引き続き育児休業を取得している者　2 人
・平成22年度に新たに育児休業を取得した者　3 人

(4)介護休暇の取得状況（平成 22 年度）

けが、病気、老齢の家族を介護するため、6 カ月の範囲内で休暇をとることができます。

※勤務しなかった時間に応じ給与が減額されます。
・平成22年度に介護休暇を取得した者　1 人

3　服務の状況（平成 22 年度）

職員は、全体の奉仕者として、公共の利益のために勤務し、職務遂行にあたっては全力で職務に専念しなければなりません。この服務規程をはじめ、職員研修、通知発令などにより服務規律の遵守に努めています。

4　給与の状況

(1)人件費

（平成 22 年度普通会計決算）

人口 H23.3.31 現在	歳出額 (a)	実質収支	人件費 (b)	人件費率 (b)／(a)	人件費率 H21 年度
6,834 人	6,900,139 千円	154,658 千円	1,174,317 千円	17.0%	16.2 %

(2)職員給与費

（平成 23 年度普通会計予算）

職員数 (a)	給　与　費				一人あたり給与費 (b)／(a)
	給　料	職員手当	期末勤勉	合計 (b)	
128 人	474,202 千円	69,001 千円	164,722 千円	707,925 千円	5,531 千円

※職員手当には退職手当は含みません。　※給与費は平成23年度当初予算に計上された額です。

(3)職種別・学歴別初任給及び経験年数別平均給料月額

（平成 23 年 4 月 1 日現在）

	区　　分	決定初任給	経験年数 8 年	経験年数 10 ～ 11 年	経験年数 16 ～ 17 年	経験年数 25 ～ 26 年
一般行政職	大学卒	172,200 円	229,300 円	251,100 円	303,066 円	372,625 円
	区　　分	決定初任給	経験年数 8 年	経験年数 10 ～ 11 年	経験年数 15 ～ 16 年	経験年数 23 ～ 24 年
	高校卒	140,100 円	194,250 円	218,300 円	275,300 円	345,800 円

(4)平均給料月額と平均年齢

（平成 23 年 4 月 1 日現在）

区　　分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	314,604 円	41 歳 6 月

(5)特別職の報酬

（平成 23 年 4 月 1 日現在）

区　　分	町　長	副町長	教育長
報酬等月額	639,000 円	533,000 円	515,000 円
区　　分	議　長	副議長	議　員
報酬等月額	243,000 円	196,000 円	181,000 円

5　手当の状況

(1)期末勤勉手当

（平成 23 年 4 月 1 日現在）

区　　分	6 月	12 月期	計
期　　末	1.225 月分	1.375 月分	2.60 月分

区　　分	6 月期	12 月期	計
勤　　勉	0.675 月分	0.675 月分	1.35 月分

(2)超過勤務手当

（普通会計決算）

区　　分	21 年度	22 年度
支　給　総　額	22,796 千円	22,174 千円
職員 1 人当たり支給年額	169 千円	174 千円

(3)地域手当

（平成 23 年 4 月 1 日現在）

支給対象	支給率	支給対象職員数
医師・歯科医師	15%	3 人

(4)扶養手当、住居手当、通勤手当

（普通会計）（平成 23 年 4 月 1 日現在）

区　　分	内　　容	支給職員数	金額（月額）
扶養手当	1 配偶者	55 人	13,000 円
	3 その他の扶養親族		6,500 円
	・ 配偶者がない場合、そのうち 1 人		11,000 円
	※なお、16 歳から 22 歳までの子の場合には、それぞれ 5,000 円が加算されます。		
住居手当	1 借家・アパート居住者　(家賃 12,000 円以上の場合、額に応じて)	13 人	13,500 円～ 27,000 円
通勤手当	1 交通機関等利用者	0 人	
	2 自家用車等利用者　（片道２ｋｍ以上）	101 人	2,100 円～ 28,700 円

(5)特殊勤務手当

支給実績（22 年度普通会計決算）	0 千円
支給職員 1 人当たり平均支給年額（22 年度普通会計決算）	0 千円
職員全体に占める手当支給職員の割合（22 年度普通会計）	0.0%
手当の種類（手当数）	13 種類

手当の名称		主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
普通会計	行旅死病人措置手当		行旅死病人の収容 その他の措置	1 件につき 700 円 1 時間以内の場合は 500 円
病院会計	死体処置手当	看護師	死体処置業務	1 体につき 600 円の範囲内
	手術手当	医師	手術作業	1 回 1,000 円の範囲内
	麻薬管理者手当	薬剤師	麻薬管理業務	月額 5,000 円
	医師特別手当	診療所に常時勤務する医師及び歯科医師	診療業務	月額 病院長（4 級）580,000 円（3 級）550,000 円、 副院長（4 級）540,000 円（3 級）400,000 円、 医長 250,000 円、主任医師 200,000 円、 その他の医師・歯科医師 155,000 円
	夜間看護手当	看護師	深夜において行われる看護等の業務	勤務時間数に応じ 2,000 円　～　6,800 円
	放射線取扱手当	放射線技師	放射線取扱業務	月額 15,000 円
	病理細菌取扱手当	臨床検査技師	細菌等取扱業務	月額 15,000 円
	薬学研究手当	薬剤師	調剤業務	月額 12,000 円
	歯科衛生士手当	歯科衛生士	歯科衛生業務	月額 12,000 円
	歯科技工士手当	歯科技工士	歯科技工業務	月額 12,000 円
	理学療法士手当	理学療法士	理学療法業務	月額 12,000 円
	作業療法士手当	作業療法士	作業療法業務	月額 12,000 円

※手当の種類、名称、金額等は平成 22 年 4 月 1 日現在です。

6　分限処分および懲戒処分の状況

（平成 22 年度）

(1)分限処分者数

※平成 22 年度これに対する処分を受けた者はありません。

(2)懲戒処分者数

※職務怠慢・注意義務違反及び監督指導不適正により戒告処分　1 名

(3)刑事処分者数

※平成 22 年度これに対する処分を受けた者はありません。

7　職員研修の状況

（平成 22 年度）

区　　分	受講者	主な研修内容
岩手県市町村職員研修協議会	28 人	中級研修、管理者研修 法規事務、税務事務研修等
町独自研修	61 人	コミュニケーション研修

8　職員の健康診断

(1) 健康診断受診者数

（平成 22 年度）

健康診断の種類	受診者数
循環器系検診	170 人
胃がん検診	106 人
子宮がん検診	52 人
乳がん検診	48 人

(2)公務災害の認定状況

（平成 22 年度）

区　　分	認定件数
公務災害	4 人
通勤災害	0 人

9

(1)岩手県市町村職員共済組合

・短期給付事業（保健給付、休業給付、災害給付）・長期給付事業（退職共済年金、障害共済年金、遺族共済年金）
・福祉事業（保健、貯金、貸付、物資、宿泊）

(2)岩手県市町村職員互助会

・ライフプラン支援事業（シニアライフプラン講座、パソコン講座等）
・給付及び掛金（結婚祝金、出産給付金、弔慰金、医療補助金等）
・厚生事業（体育行事助成等）
・検診・健康支援事業（生活習慣病予防検診等）
・貸付事業（生活資金貸付）

※職員（会員）の掛金と公費で運営され、その負担率は法定化されています。

(3)西和賀町職員互助会

・福利厚生事業（研修視察費助成、文化芸術鑑賞補助、職員活動団体助成、慶弔金給付等）

※職員（会員）の掛金で運営され、公費の支出はありません。

参画と協働のまちづくりに向けて
まちづくり基本条例が制定されました
施行は平成24年1月1日

「西和賀町まちづくり基本条例」は、町議会定例会で全会一致で可決され、9月14日に公布されました。この条例は、まちづくりの基本原則や、町民、議会及び行政の役割、まちづくりの進め方などを定めたもので、町の最高規範と位置づけられるものです。今後、「住民投票条例（仮称）」などの関連条例を整備し、来年1月に施行される予定です。

◆なぜ条例が必要なのですか？

国の地方分権改革により、法律上国と地方自治体は「対等」関係になり、国から地方への権限や財源の移譲が進んでいます。このため、市町村は以前よりも国や県の関与を受けない自由な行政運営ができるようになりましたが、その役割と責任は大きくなっています。

このような背景の中、自分たちの地域のことは自分たちで決める「自己決定・自己責任」のまちづくりが求められており、町民の皆さんの意思を町政に反映させていくことが重要になっています。このため、町民参画と協働によるまちづくりの仕組みづくりが必要不可欠になっています。

◆どんなことが書いてあるですか？

この条例は、町民の皆さんが自治の主役であることを認識し、参画と協働による自治を進めることで、住みよいまちをつくることを目的として制定されたものです。

条例制定の背景や基本的な考え方などを規定した前文、目指すまちの姿（第2章）まちづくりの基本原則（第3章）、町民の権利と責務（第4章）など、14章34条の条文で構成されています。

また、町政に関する重要事項について、住民の皆さんの意思を直接確認するための、住民投票制度に関しても規定しています。

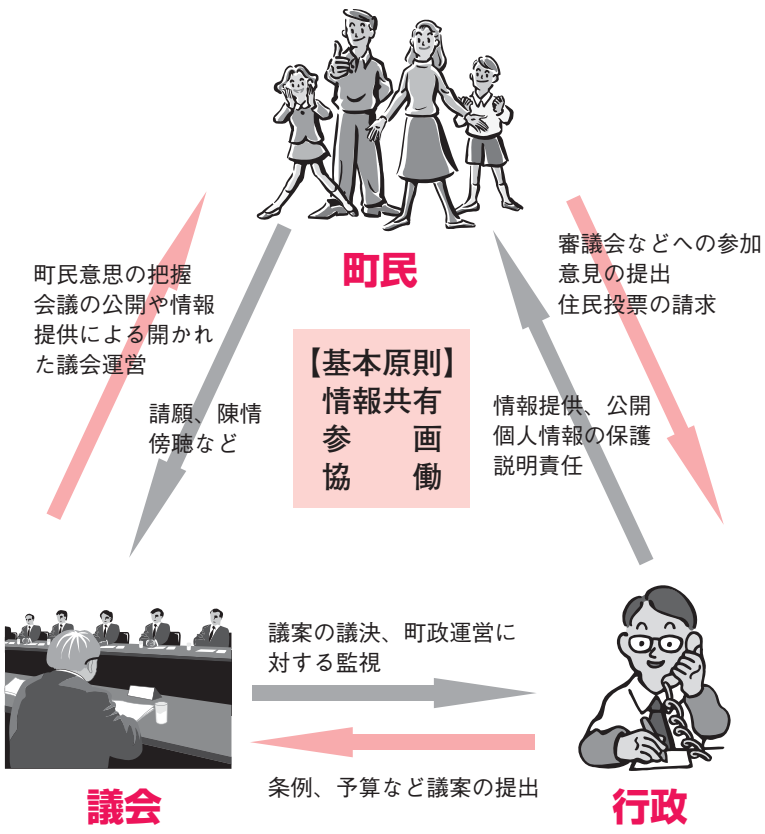
◆条例で何が変わるのでしょう？

この条例は、これまで取り組んできたまちづくりの制度や手法の裏づけを体系的に整理し、まちづくりの方向性を示したものであり、最初のうちは目に見えて変わったと感じることは少ないかもしれません。

しかし、この条例によって町民、議会及び行政の役割が明確になり、それぞれが条例の基本原則である情報共有や町民の参画を意識しながら、ともに協働のまちづくりを進めていくことが求められます。

条例制定は、町民主体の住みよいまちづくりに向けての第一歩なのです。

まちづくり基本条例の考え方のイメージ



◆**条例のポイント**

具体的にこの条例が何を目指し、町民の皆さんの暮らしにどう関わるのかを紹介します。

〔情報共有がもっと進むようになります〕

町民、議会及び行政が力を合わせ、参画と協働のまちづくりを進めるためには、町政に関する情報を互いに共有しなければなりません。この条例では、「情報共有」をまちづくりの基本原則の一つと定め、町民の皆さんの行政に関する情報を知る権利を保障するとともに、行政や議会が「分かりやすく、かつ入手しやすい方法」で情報を提供するよう努めることを明確に規定しています。

町は、広報紙やホームページ、告知端末など様々な方法を用いて分かりやすい情報提供に努めていきます。

〔町民の皆さんの考えがもっと町政に反映されるようになります〕

これまでも、行政各部署の判断で様々な町民参画の取り組みは行われていましたが、特に条例や規則などの裏づけのあるものではありませんでした。しかし、この条例で定められた、町民の皆さんのまちづくりに参加する権利や、町政運営に参画する権利の保障により、今後は町民参画の場がさらに増えていくものと思われます。

なお、町民参画の具体的な仕組みなどは、今後指針等を定めることになります。これにより、町民の皆さんにも、より積極的な町政への参画が求められていくことになります。

〔町民の皆さんのまちづくり活動をもっと応援します〕

この条例では、地域コミュニティに対する町の支援や、協働によるまちづくりのための制度の整備に関しても規定しています。これからは、町民、議会及び行政が力を合わせ、この条例を運用していかなければなりません。それぞれが持つ知恵、技術、情報、資金などを出し合い、役割に応じて連携・協力しながら、「協働のまちづくり」を進めていくことが大切です。

条例の本文と解説は、町のホームページに掲載されているほか、湯田・沢内の両役場庁舎でお持ち帰りいただけます。

この条例に関する出前講座も行いますので、お気軽に左記までお問い合わせください。

お問い合わせ先／政策推進室
☎82－3284

三者協働による条例案づくり

この条例制定の取り組みは、町民の任意組織「西和賀まちづくり基本条例を開く会」からの要望がきっかけで始まりました。このため、町は条例案の検討は町民主体で進めることが望ましいとして、公募会員12人に議会議員と町職員各2人を加え、検討組織「西和賀町まちづくり基本条例をつくる会（以下「つくる会」）」を発足させ、協議を進めてきました。つくる会の活動期間は2年半にもおよび、実に30回の会議を重ねてきました。つくる会は、町民、議会及び行政の三者で構成されており、条例案はこの三者の協働で完成したといえるのです。

まちづくり基本条例の制定に当たって

町村合併で誕生した西和賀町の、新しい町としてのまちづくりの基本ルールがまとまりました。長い道のりでしたが、ようやく形ができあがり、ほっとしています。

色々な立場や考え方がある中で、まっさらな状態から一つのものを作り上げるのは大変な作業でしたが、ある程度みんなが合意できるものができたと思います。

町民、議会及び行政の三者がそれぞれの役割をしっかりと認識し、町民が主体的にまちづくりに関わっていくことで、この条例で定めた「目指すまち」に近づいていけると思います。

これからは、この条例をいかにして町民の皆さんにとって身近なものにしていくかが課題です。町民同士の会話の中で、自然にこの条例のことが話題に上るようになれば、西和賀町はいい町になっていくのではないでしょうか。

町まちづくり基本条例をつくる会
代表　高橋 浩幸さん
（弁天）

新病院基本構想にかかる
住民説明会の概要

町民病院整備検討委員会からの答申を受けた新病院基本構想案についての住民説明会が、8月11日から9月6日までの間町内10ヶ所で行われました。説明会に参加した人は278人（重複あり）で、主な質問や意見は次のとおりです。

主な質問と意見

問　建設場所については決定となるのか？

答　最終決定ではないが、地質上の問題など特別の事情がない限り変わらない

問　グランドデザインや他の行政分野の移転も併せて検討しているのか？

答　グランドデザインはしていない。病院建設についてのみ協議している。今回の説明会は検討委員会から答申された内容を審査し決めていくことが目的である。

問　新病院では医師の確保はできるのか？

答　現在の医師の必要数は3人であり、沢内病院の医科常勤医師は2人で1人足りない状況から、他から応援診療（眼科・小児科・整形外科・循環器内科等）により常勤換算で1人以上を確保している状況にある。

問　過去に医師が短期間で辞められる理由は何か、原因は

答　医師が少ないため、当直など医師の負担が過重であったのではないか。その他、医師個々の理由によるものであると考えている。

問　コンクリートは60年はもつというがまだ35年。どこが老朽化したのか？

答　コンクリートの耐用年数は現在39年となっている。コンクリート内部の配管はボロボロとなり内部に水漏れによる水が溜まっている状態にある

問　可能な限り町内産の木材を使うと言っているが、どの程度使うつもりなのか。また、全て町内産でまかなえるのか？

答　農林課で調査し十分まかなえると考えている。病院建築という特殊性から全て木材でとは思わないが、可能な限り使いたいと考えている。建設にかかるコストはコンクリートの方が安いが、町内産使用による投資効果を考えるとその効果は大きいと考えている。

問　町の一般会計からの繰り入れは今後も続くのか。その資金を除雪などに回せないものか？

答　続くものと思う。国からの交付税は、病院があってこそ交付されるものであり、経営状態がよければほかに回すこともできる。

問　交付金はずっと続くのか、国の赤字や災害などのための支出が多くなるのでは？

答　国の交付税措置は将来も完全に保障されるものではないが、多少の増減はあると思うが基本的には変わらないものと考えている。

問　現在の患者の状況はどうなっているのか。試算では入院34人と見ているが。

答　入院で平均17人ほど。外来は110人ほど。入院が1／2であることが収益が厳しい原因である。入院数の試算は、町外の医療機関を利用している町民を受け入れることができれば可能性はあると考える

問　建設費用の13億円はどうするのか

答　病院整備基金で半分程度の自主財源を確保し、残金は合併特例債で措置したい。合併特例債は、発行額のうち対象額分の70％は国からの措置を受けられるので7億円のうち最終的に負担するのは2億円ほどとなる。

問　病院の名称はどうなるのか、存続するのか？

答　新病院が出来るまで、公募するなどし決めていくことになる。

問　広報などを見ても病院の理念が分からない。理念があったうえ病院の役割などを考える必要がある。病院の役割をしっかりすれば、夢を実現しようとする医師が集まってくるのではないか？

答　新しい病院建設は、理念を実現するための手段と考えている。住民の健康そして命を力強く支えるのが町立病院の使命と考える。具体的な方法は、現在院長不在ということもあるので少し時間をいただき、病院建設をしながら理念などを確立し、さらに医師の確保をしていきたい。

町は、西和賀町民より新たに託された役割の実現に向け、町民病院として基本構想の方針を尊重し新病院の建設に取り組んでいます。

今回の説明会では、建設場所や患者輸送、救急体制について不安の声が多く出されました。皆さんからの意見を精査し、今後改善すべき点を協議しながら病院建設を進めていきます。

お問い合わせ先　沢内病院事務室
☎85－3131

これからもお元気で～ 新田雄一さん（両沢）が100歳

細井町長、孫の学さんと記念写真。中央が雄一さん

9月30日、両沢の新田雄一さんが100歳の誕生日を迎え、細井町長が自宅を訪問して祝い状と記念品を贈りました。新田さんは明治44年9月30日、旧沢内村猿橋（現両沢）生まれ。子3人、孫6人に恵まれています。

細井町長は「激動の時代を歩まれ、この度100歳を迎えました。長寿を心からお祝いし、これからもお元気で充実した毎日をお過ごしください」とお祝いの言葉を話し、記念品を贈呈しました。雄一さんははっきりとした口調で「ありがとうございます」と感謝しました。

雄一さんは戦地から帰還後、農業で生計を立て家族を養ってきました。現在は週2回デイサービスを利用しているほか、一人で歩いたり、食事をするなど元気に自宅で生活しています。孫の学さんは「自分の誕生日や近所のおじいさんやおばあさんのことは忘れてしまったようですが、しゃべり始めれば難しいことを話したりします」と元気な様子を話してくれました。

町は、昨年まで各地区で開催する敬老会の日に併せて100歳のお祝いをしていましたが、今年度から達成者の誕生日に併せてお祝いすることとし、雄一さんが最初の到達者となりました。

（社）全国社会教育委員連合表彰に菅原洋一さん（左草）

9月20日から22日に京都府京都市の京都会館で行われた第53回全国社会教育研究大会京都大会で、長年にわたる社会教育推進の功績が評価され、町社会教育委員議長の菅原洋一さんが全国社会教育委員連合表彰を受賞しました。

菅原さんは酪農を営む傍ら、昭和62年4月に旧湯田町社会教育委員に任命され、平成13年からは同議長に、平成17年11月1日に西和賀町となった後も社会教育委員議長を任命され24年もの間、より良い社会教育活動のために尽力されました。

旧湯田町時代においては、総合農政推進協議会委員やゆだ文化創造館運営委員などを歴任。また、町村合併後も青少年問題協議会や男女共同参画プラン推進懇談会などの委員を歴任するなど、経験や知識を遺憾なく発揮してきました。

全国表彰を喜ぶ菅原さん

人権擁護委員に 高橋千賀子さん（川舟）再任

川舟の高橋千賀子さんは、人権擁護委員として国から再任されました。

人権擁護委員は、基本的人権が侵犯されることを監視し、侵犯された場合はその救済のために適切な処理をする仕事をしています。任期は3年間で、自宅や電話での相談にも応じています。相談は無料で、秘密は厳守されます。

町内では高橋千賀子さんのほかにも藤原忠正さん（川尻）高橋信男さん（湯之沢）、和泉昭さん（鍵飯）も人権擁護委員として任命されています。お気軽にご相談ください。

消防団協力事業所表示証 第1号を菅政組へ

町は、複数の従業員を消防団員として入団させている事業所や災害時などに消防団へ重機や資材などの提供を行っている事業所などに対し、西和賀町消防団協力事業所表示証の交付を行っています。

9月12日に（有）菅政組（代表取締役・菅原政一）に第1号となる交付を行いました。

認定の有効期間は、認定の日から2年となっており、表示証は事業所などに掲示されます。

西和賀勢が活躍！各種大会結果

※名前の上のマル数字は順位です。

第1回和賀地区小学校陸上競技大会（9月24日、北上陸上競技場）

第1回大会記念すべき選手宣誓は沢内小6年丹波亜也人くん。亜也人くんは6年男子100mで見事優勝に輝きました

【各種目8位までの入賞者】

●5年女子ソフトボール投げ
⑤佐藤　彩（ひかり）（沢内小）29m60

●6年女子走幅跳
⑧高橋菜々子（湯田小）3m49

●6年女子ソフトボール投げ
③山田　仁江（沢内小）40m67

●5年男子1000m
③田中　光平（沢内小）3分29秒98

●5年男子ソフトボール投げ
⑤高橋　大樹（湯田小）47m21

●6年男子100m
①丹波亜也人（沢内小）13秒42

●6年男子200m
⑦米澤康太郎（沢内小）30秒11

●6年男子ソフトボール投げ
②柳沢晃太郎（湯田小）63m36

●6年男子400mリレー
⑥沢内小学校
（阿部・丹波・前島・米澤）56秒87

和賀地区中学校新人大会（9月17～18日、北上市内）

●ソフトボール
①沢内中（県大会へ）

●柔道
団体戦　②沢内中（県大会へ）
個人戦
50kg級①高橋　大海（ひろみ）（沢内中1年）（県大会へ）
55kg級①高橋　航太（沢内中1年）（県大会へ）
55kg級③高橋　和也（沢内中2年）
66kg級②佐々木大登（ひろと）（沢内中1年）（県大会へ）

●羽球
団体戦　③沢内中学校（県大会出場）
個人戦　③金子　希季（沢内中2年）

第30回県中学校新人大会

●ソフトボール（10月15日～16日、石鳥谷ふれあい運動公園・花巻市）
沢内中学校
1回戦　10対2　紫波一（紫波）
2回戦　0対11　花泉（一関）

第7回岩手県男女混合ソフトボール大会 沢内クラブが初優勝

悲願の優勝を成し遂げた選手のみなさん

9月25日、盛岡市の岩手県営運動公園で行われた第7回岩手県男女混合ソフトボール大会で、本町の沢内クラブ（古前田貴美監督・川舟）が悲願の初優勝を成し遂げました。過去に準優勝2回、3位1回と好成績は挙げてきたものの優勝はありませんでした。

初戦は新堀7区（花巻市）に7対5で勝利し、決勝ではこの大会で5連覇中の下米内町内会（盛岡市）と対戦。前半6点を先取したものの、後半1点差まで追い上げられる厳しい展開となりましたが、最後は盗塁を阻止しゲームセット、接戦を制しました。古前田監督は「苦節7年。ようやく優勝することができました」と喜びをかみしめていました。

第60回記念全国青年大会軟式野球 オール西和賀全国大会メンバー決まる

7月30日に本町の錦秋湖グラウンドで行われた岩手県青年大会軟式野球で優勝した、オール西和賀チームが全国大会に出場します。県予選では2チームに分かれて出場した同チームですが、全国大会へは選手を選抜し出場することになります。

第60回記念全国青年大会は、11月11日から14日まで東京都の大田スタジアムを会場に行われます。出場選手を紹介します。

オール西和賀選抜メンバー

（監督）	佐藤　秀樹	（大　沓）
	高橋　新太郎	（湯　本）
	鎌田　拓磨	（川　尻）
	高橋　拓也	（槻　沢）
	高橋　　弦	（湯　田）
	駒ヶ嶺　智裕	（耳　取）
	門脇　　駿	（湯　田）
	高橋　栄光	（大　野）
	小田島　利政	（耳　取）
	駒込　賢治	（鍵　飯）
	高橋　宏希	（湯　田）
	高橋　能史	（耳　取）
	近藤　勝浩	（猿　橋）
	高橋　昇太	（川　舟）

還暦野球大会で全国大会出場 菊池隆志さん（越中畑）

菊池さんは、9月9日から13日まで宮崎県で行われた第27回全日本還暦軟式野球選手権大会に北上シルバーズ（北上市）のメンバーとして出場しました。1、2回戦を難なく突破し、準決勝で愛知県のチームに惜しくも敗れましたが、菊池さんは1塁手で6番バッターとしてチームを引っ張りました。

Kボール全国中学校大会に 宇都宮健太君（左草）

9月23日から25日に滝沢村を主会場に行われた、岩手県中学3年生秋季Kボール野球選手権大会で宇都宮健太君（一関一高付属中学校・左草）が所属する一関選抜が優勝しました。宇都宮くんは、センターで出場し優勝の原動力となりました。湯本小時代スポーツ少年団で投手や内野手で活躍し、湯本小を卒業後は一関一高付属中学校へ入学し野球を続けています。全国大会は10月8日から10日まで千葉県で行われました。

（陸上5000m競歩）吉田寛典君（西和賀高2年・若畑）が東北大会で優勝

東北高等学校新人陸上競技大会（9月30日～10月2日・北上陸上競技場）で西和賀高校2年の吉田寛典さんが見事優勝しました。9月上旬に行われた県予選では、優勝者と0・44秒差で惜しくも2位。その悔しさを今大会にぶつけ2位以下に大差をつけての優勝となりました。

岩手県高等学校新人大会

陸上競技（9月9日～12日、岩手県営運動公園陸上競技場）

【男子】

●5000m競歩

②吉田寛典（西和賀高2年・若畑）22分16秒50（東北大会へ）

⑤高橋愛斗（西和賀高2年・両沢）26分46秒84

●やり投

⑤斉藤未散（西和賀高2年・川舟）48m48

【女子】

●5000m競歩

⑥本田絵梨（黒沢尻北高2年・新町）34分6秒67

●7種競技

⑦刈田ルル（黒沢尻北高1年・大野）2672点

ボート競技（8月28日、花巻市田瀬湖ボート場）

【女子】

●シングルスカル

②岩井なつみ（西和賀高2年・貝沢）（東北大会へ）

第1回西和賀町小中学校ロードレース大会

（10月8日・志賀来ドーム周辺）

※3位までの入賞者

雨の中での一斉スタートです

【1．5kmの部】

【男子】

▼小学1年：①大堰頌仁（沢内小）7分53秒50②新田輝（沢内小）③佐々木颯太（沢内小）▼小学3年：①髙橋優希（沢内小）6分35秒69②高橋大稀（湯田小）③菅原愛留真（湯田小）

【女子】

▼小学1年：①髙橋舞（沢内小）7分43秒45②廣田諒子（沢内小）③小松奈央（湯田小）▼小学2年：①田中涼音（沢内小）7分36秒26②北島奏音（沢内小）③高橋蘭（湯田小）▼小学3年：①高橋敬子（湯田小）7分02秒84②佐藤志渚（湯田小）③吉田藍子（沢内小）▼小学4年：①掃部春菜（沢内小）6分38秒79②松川実央（沢内小）③佐々木鞠美（沢内小）▼小学5年：①東喜歩（沢内小）6分09秒20②髙橋優（沢内小）③髙橋優奈（湯田小）▼小学6年：①菅原七海（湯田小）7分37秒50

【2kmの部】

【男子】

▼小学5年：①田中光平（沢内小）7分22秒76②南川陸登（湯田小）③小松大誠（湯田小）▼小学6年：①刈田朋也（沢内小）10分04秒83②真藤子空（湯田小）▼中学校女子：①北村渚（沢内中）7分47秒28②田中風花（沢内中）③佐々木和泉（湯田中）

【3kmの部】

▼中学校男子：①梅川龍哉（湯田中）10分44秒37②北村直輝（沢内中）③北村大吾（沢内中）

第6回西和賀町水泳協会長杯

（10月10日・湯本室内温泉プール・参加者数174人）※本町入賞者

【男子】【9～10才】

●25m自由形

③北島息吹（沢内小）31秒91

●50m自由形

③淀川泰誠（湯田小）33秒33

●50mバタフライ

②淀川泰誠（湯田小）38秒27

●100m自由形

①淀川泰誠（湯田小）1分18秒21

②南川陸登（湯田小）1分51秒50

●100m平泳ぎ

②南川陸登（湯田小）1分50秒32

【女子】【8才以下】

●25m自由形

②石川梨瑚（沢内小）26秒31

【女子】【9～10才】

●25m自由形

①掃部春菜（沢内小）25秒81

②髙橋真凛（沢内小）32秒28

●50m平泳ぎ

③佐藤志渚（湯田小）57秒66

【女子】【11～12才】

●50m背泳ぎ

③高橋和優（湯田小）48秒54

沢内ジュニアスポーツ少年団（ソフト女子）が県大会へ

10月1日、奥州市で第4回岩手県小学生男女新人ソフトボール大会水北予選会が行われ、沢内ジュニアスポーツ少年団が優勝し10月22、23日に一関市で行われる県大会の出場を決めました。

西和賀交通安全学童野球大会

（10月10日・沢内総合公園）

優　勝

沢内ジュニア野球スポーツ少年団A

準優勝

湯田キッズ野球スポーツ少年団

山口国体　本町出身選手が大活躍

米澤　豪範（としのり）さん（ボート）準優勝
米倉　祐樹さん（レスリング）第３位

決勝で歯を食いしばりラストスパートする米澤さん
写真提供：岩手日報社（2011年10月6日付）

準決勝で相手を攻める米倉さん
写真提供：岩手日報社（2011年10月6日付）

10月1日から11日の期間で行われた「山口国体」に本町から監督を含め5人が出場しました。

ボート競技に米澤豪範（としのり）さん（立命館大・西和賀高卒・太田）、畠山惇史さん（仙台大3年・西和賀高卒・大野・ダブルスカル）、岩井なつみさん（西和賀高2年・貝沢・舵手つきクォドルプル）、監督として西和賀高校教諭の細越哲浩さんが、レスリング競技に米倉祐樹さん（盛岡工高2年・貝沢）が県代表として出場しました。

このうち、レスリング少年男子グレコローマンスタイル50kg級に出場した米倉祐樹さんは、1回戦、準々決勝と勝ち進み、準決勝では世界大会第3位の実績を誇る文田健一郎選手（山梨県）に惜しくも敗れましたが、3位という輝かしい成績を収めました。

また、下関市豊田湖ボートコースで行われたボート競技成年男子シングルスカルに出場した米澤豪範さんが、予選、準決勝を1位で通過し、5日に行われた決勝では序盤から前に出てレースを引っ張り、最後は惜しくもかわされたものの見事準優勝となりました。

谷村県ボート協会長（左）と細越監督（右）と大会を振り返る

米澤さんは7日、細越監督、岩手県ボート協会長の谷村邦久さんと共に教育委員会を訪れ準優勝の報告を行いました。米澤さんは「あと少しでした。本当に悔しいです。1番をずっと狙っていましたし、応援してくれた皆さんのためにも勝ちたかったです。2位になったことでより一層感じます」と大会を振りかえっていました。過去にインターハイやインカレでは優勝したことがあるものの、国体では高校3年生の時の3位が最高。過去5回国体に出場していますが、決勝に残ったのは今回が初めてとのこと。国体は強豪の選手が集まるレベルの高い大会と米澤さん。今回の準優勝は最高の成績となり、大きな自身となりました。

大学卒業後は、みちのくコカ・コーラボトリング株式会社（谷村邦久社長）の子会社でみちのくキャンティーン（同社長）に就職が内定しており、そこでもボート競技を続け再度国体の頂点を目指すとのことです。

米澤さんは後輩の西和賀高校ボート部員へ向けて「ボート競技は他の競技種目より夢のある種目です。高校から始めても勝てる種目だと思うのであきらめずに努力すれば結果がついてきます」と激励していました。

賞状を持ちガッツポーズの米澤さん

町の財政について学びましょう 財政白書づくり講習会の参加者募集

西和賀町議会町政調査会（湯澤正会長）主催による第一回目の「財政白書づくり講習会・基本編」が11月17、18日（木・金）の両日開催されます。

この講習会は、財政白書作りの手法について学ぶと共に町の財政状況について研修し、西和賀町の財政白書を編集することを目的として開催するもので、町民の皆さんの参加者を募集します。

講師は、財政白書づくりの第一人者である都留文科大学講師、NPO法人多摩住民自治研究所理事長の大和田一紘先生です。

町の財政状況を学ぶ良い機会ですので、町民の皆さんの参加をお願いします。

参加を希望する方は、11月7日（月）まで議会事務局に電話で申し込みください。

日　　程　11月17日（木）13時30分～17時
11月18日（金）　8時30分～15時15分

参加料　無料

持ち物　電卓、筆記用具、15センチ以上の長さの定規、蛍光ペン緑とピンク色

会　　場　沢内庁舎会議室

お問い合わせ・申し込み先　議会事務局　☎85-3416

町政への意見をお聞かせ下さい 基本構想審議会委員の公募

町政に住民の皆様の意見を反映させるため、基本構想審議会の委員を募集します。町民の立場から積極的に意見を出してくださる方の応募をお待ちしております。

対象者　町内に住所があり、実際に住んでいる20歳以上の人で、公益的な観点から意見を述べられる人。ただし、委員の就任時に町の他の審議会委員に就任している人を除きます。

募集人数　４人

任　　期　委員の委嘱の日から２年間

職務の内容　町の総合計画に関する調査及び審議。後期基本計画の策定が主な審議対象となります。（会議は原則平日の日中に開催します）

応募方法　応募用紙（役場両庁舎の窓口に用意しているほか、ホームページからダウンロードすることができます。）に記入の上、郵送または持持してください。（応募書類は返却しません）

応募期限　11月11日（金）

お問い合わせ・申し込み先　政策推進室　☎82-3284

子育て世帯の保護者を応援！ 西和賀町病児保育事業を始めます

町では、病気のため集団保育や家庭での保育が困難な児童を一時的にお預かりし、子育てと就労の両立を支援する病児保育事業を開始します。

子どもが病気中で、仕事を休むことができないときなど、安心してご利用ください。

対象者　生後11か月を超え、小学校３年生までの児童

開所日　月曜日から土曜日（祝日、年末年始を除く）
※平成23年11月15日（火）から利用可能

開所時間　月～金曜日　9：00～18：00
土曜日　9：00～12：00

実施施設　キッズルームにしわが
（医療法人協和会　さわうち協立診療所）

所在地　西和賀町沢内字新町4-1-3（旧法務局　2階）

定　　員　一日３人まで

利用料　一人当たり日額2,000円
ただし、町内の利用者に限り、町民税等課税状況に応じて、町の助成がありますのでお問い合わせください。

申込み　①まず、かかりつけの病院を受診してください。
②利用を希望する日の前日まで、申込書、連絡票等に必要な内容を記入のうえ持参し、キッズルームにしわがへ申し込んでください。
※申込書等必要な書類は、キッズルームにしわが及び保健福祉課にあります。

お問い合わせ・申し込み先
・キッズルームにしわが（当面の間、さわうち協立診療所85-3101へ）
・保健福祉課　☎85-3412

国民健康保険運営協議会 被保険者代表委員を募集

国民健康保険事業は、運営協議会で条例や予算、税率案などの審議後、議会の議決を得て運営されています。運営協議会は、被保険者代表、保険医・薬剤師代表、公益を代表する３者委員で構成されています。現委員の任期満了に伴い、被保険者代表委員を募集します。

募集人数　３人

任　　期　23年12月１日から２年間

職務の内容　年４回程度の運営協議会（平日の日中）の出席、そのほか年数回の研修会や大会への出席など

応募資格　①本町の国民健康保険に加入し、現に居住している20歳以上の人②会議に出席できる人③町税の滞納がない人④委員の就任時に町の他の審議会委員に就任していない人⑤男女は問いません

応募方法　応募用紙（役場両庁舎の窓口に用意しているほか、ホームページからダウンロードすることができます。）に記入の上、郵送または持持してください。（応募書類は返却しません）

応募期限　11月11日㈮

その他　①年齢や職業、地区などを考慮して選考します。
②運営協議会は基本的に沢内庁舎で行います。

お問い合わせ・申し込み先　医療保険室　☎85-3414

第29回 沢内甚句全国大会

～今年も美声を競い合う～

グランドチャンピオンに輝いた藤谷さん

東北を代表する民謡のひとつ、沢内甚句。

今年も大野の沢内バーデンを会場として行われた第29回沢内甚句全国大会には、最年少は8歳から最高齢82歳まで、県内外から84人が出場。開会式では大会会長を務める細井町長が「民謡愛好者のみなさんの親睦と交流を図りながら、故郷のありがたさを感じ取ることができるきっかけを沢内甚句がなげかけてくれることを願っています」とあいさつし、出場者を激励しました。

大会は少年少女の部（5歳から中学3年生）、およね杯の部（高校生から69歳）、寿年の部（70歳以上）の3部門で行われ、出場者は練習を重ねた自慢ののどを披露しました。

大会の結果、およね杯の部に出場した藤谷優美さん（秋田県湯沢市）が、最高賞となるグランドチャンピオンに輝きました。藤谷さんは同時に「沢内甚句唄の名人位」の称号も受けました。藤谷さんは「沢内甚句という歌はどんな歌なのか再認識して、およねの気持ちになって歌いました」と受賞を喜んでいました。

今大会には、沢内小学校の児童6人も参加し大会を盛り上げてくれました。

沢内小から出場した6人。大健闘でした。

各部の優勝者

およね杯の部	藤谷優美	（秋田県湯沢市）
少年少女の部	松本莉奈	（福島県福島市）
寿年の部	今喜衛門	（花巻市）

VS 県境50cm増をかけ熱き戦い「県境国取り合戦」のゆくえは

10月4日、巣郷温泉特設会場で「いわて・あきた県境国取り合戦」が行われました。町や北上市、横手市をはじめ各種団体でつくる実行委員会の主催で行われた国取り合戦は、県境増を賭けて戦い今年で3回目となりました。

巣郷温泉観光協会の早川久衛会長（中村）と山内観光協会の島田實会長（横手市）が陣羽織を着て登場、口上対決でオープニング。早川会長は「我らの力は天を突き、稲妻を呼び地を走る。岩手の皆の衆、いざ出陣じゃ。がんばろう岩手」と口上を述べ、のろしが上がって合戦が開幕しました。

両県代表の太鼓合戦、二子さといも汁と山内いものこ汁の食べ比べなどで競いあったほか、野々宿～黒沢間の秀衡街道県境ウォーキングなども行われ、会場は多くの来場者でにぎわいました。

合戦のメインの綱引き対決。男子の部は1cmの差で岩手、女子の部は大差で秋田が勝利し1対1。昨年と同じ状況となりました。そして、最終戦の男女混合の部では秋田代表が岩手代表を少しずつ自陣に引き寄せ勝利を収めました。

早川会長と島田会長は、新たに設置された県境の標柱をおよそ50センチ、岩手県側に移動。早川会長は「力は互角でしたが作戦負けです。震災などもあり今年は是非勝ちたかった。来年は必ず勝ちます」と早くも来年を見据え意気込みを語ってくれました。

1cmの差で勝利した本県男子チームの激闘

互いの健闘をたたえました

実りの秋・収穫の秋――湯川温泉きのこまつり

雨の中多くの来場者が訪れました

10月8日と9日の2日間、湯川体育館を会場に恒例のきのこまつりが行われました。

安価で種類も豊富と評判のきのこ即売所は、会場の体育館の駐車場に開設。棚にはマイタケやシメジ、コウタケ、カノカなどが並び、大勢の来場者がとれたてのキノコを次々と買い求めていました。

会場内ではきのこレストランも開店。マイタケご飯やキノコカレー、キノコの鉄板焼き、ナメコ汁などキノコ中心の料理のほか、熊汁も登場し来場者たちは西和賀の秋を味わっていました。

ナメコすくいや毒きのこ当てクイズ、きのこ輪投げなどおなじみのゲームは今年も大人気。超難問の毒きのこ当てクイズでは、来場者は頭をひねりながら回答していました。ナメコすくいは子どもたちのほか大人の参加者も多く、手際よくナメコをすくっていました。

ステージでは民謡のコンサートやミスターきのこコンテストも行われました。心技体においてきのこらしい男性を決定するというこのコンテストには、町内外から数十人が参加。ユーモアあふれる競技で会場を沸かせました。

今年は悪天候の影響でキノコの収穫量が少ないとのことでしたが、2日間で5790人の来場がありました。

このマイタケの重さは何グラム?

ナメコすくいは子どもに大人気

西和賀高校で「西高祭」

地産地消コンテスト・今年のテーマは「丼」

10月9日、西和賀高校伝統の文化祭「西高祭」が行われました。今年のテーマは「Never-ending-Moment～今、ともに歩き出す瞬間～」。今、自分達は何ができるか、東日本大震災からの復興への新たな一歩を踏み出すと同時に、新たな西高を作り上げていこうという心意気を表しています。生徒たちは模擬店やお化け屋敷など、趣向を凝らした企画で来場者を楽しませていました。

さらに、恒例となった「地産地消チャレンジグランプリin西高祭」（西和賀商工会との共催）の今年のテーマは「丼」。生徒たちが地元の食材を生かした料理を考案し、西和賀商工会女性部と協力して試作を提供。見事グランプリには、阿部勇人君（3年・湯本）の考案したアスパラやシイタケ、マイタケ、ワラビなどをかき揚げにし、スッポンスープのあんをかけた「ふるさとまるごと『まめでら丼』」が選ばれました。

どれも工夫を凝らした力作です

第19回銀河ホール地域演劇祭

ぶどう座など5団体が熱演

10月15日と16日の2日間、西和賀町文化創造館銀河ホールを会場に、第19回銀河ホール地域演劇祭が行われました。

この演劇祭は、平成5年の第8回国民文化祭いわて93民話劇部門の会場に、同年に完成した銀河ホールが選ばれたことが始まりで、それ以来毎年行われています。

地域演劇祭への出演団体は、この19年間で67団体（ぶどう座を除く）に及びます。県内外で地域に根ざした活動をしている団体が出演しています。

今回は東京都の「劇団東海」、花巻市の「演劇らあす」、横手市の「劇団かんじき」のほか、地元西和賀町の「劇団ぶどう座」、さらに今回も町や北上市、横手市在住者などによるシニア劇団「ふきのとう」も出演、全5団体による演劇が上演され、両日とも銀河ホールは多くの来場者でいっぱいになりました。

公演後は合評・討論会がUホールで行われました。講師として東京都の歌舞伎劇団「前進座」の橋本栄治さんを招いて行われた合評会では、今回の演劇祭で上演された作品を見た感想や改善点などのほか、「今、地域演劇が果たすべき役割」をテーマに活発な意見交換が行われました。

銀河ホールは、もともと演劇に適したホールとして建設されました。「町の芝居小屋」として、著名な演劇関係者からも高い評価があり、町民も含めて舞台芸術発表の中心施設になっています。

シニア劇団ふきのとう

「にわか仕立て歌う狸御殿」

昔懐かしの唱歌などの替え歌が挿入された楽しい歌入芝居です。今後は盛岡市や大船渡市での公演も予定されています。

劇団ぶどう座

「夢幻劇　めくらぶんど」

創立60周年を迎えた劇団ぶどう座。めくらぶんどの初演は40年以上前とのこと。

死んだ婆様が亡霊となって現れ、戦争に行って死んだ息子を待つ。そこに密造酒の摘発に税務署の酒役人がやってきて密造酒のありかを探ろうとするが…。

劇団東演

ピアノソナタ「月光」による

「朗読劇　月光の夏」

1959年に設立。この作品は、劇団の大切な柱である「平和への願い」という人類永遠のテーマのもと、積極的に上演を続けている作品とのことです。

劇団かんじき（横手市）

「いとしの家族（ふぁみりー）2」

隣の横手市山内地域を中心にトラックの運転手や公務員、学生や医療関係者などが集まり活動している劇団です。

劇団らあす（花巻市）

「鹿踊りのはじまり」

「らあす」とは宮沢賢治「羅須地人協会」から命名。花巻を拠点として、宮沢賢治作品を中心に全国各地で公演しています。劇の中では本物の鹿踊りが披露されました。

町有車両を売却します

町が所有する車両（除雪機械・軽自動車等）を、次のとおり売却します。購入希望者は、湯田庁舎・総務課へ11月10日（木）の午後5時までに申し込んでください。

【売却車両等】
売却車両の詳細表を参照してください。

【売却方法】
見積書（任意様式）による一般競争入札。

【見積条件】
・見積書には、消費税相当額を記載しないこと
・複数車両の購入を希望する場合は、車両毎に別様に見積書を提出すること。

【売却条件】
・自治体名などが表示されている場合は、落札者の責任で消すこと。
・抹消登録や名義変更手続きなどは、落札者が行うこと。

【入札参加資格】
町外居住者も可とする。

【落札通知】
落札通知は、落札者のみ行います。

【車両見学会】
日時／11月7日（月）午前10時から正午まで。
場所／大沓除雪車庫他

売却車両の詳細

車名	①TCM除雪ドーザ12t級	②ニッセキロータリ除雪車200ps級	③三菱除雪グレーダ	④ダイハツムーブ	⑤トヨタ給食運搬車	⑥三菱図書館車
型式	S10改	HTR201	5G	GH-L910S	S-CM65改	KC-FE516B
初年度登録	昭和63年10月	平成3年11月	昭和61年10月	平成12年	平成1年9月	平成8年3月
種別・用途	大型特殊	大型特殊	大型特殊	軽自動車・乗用	普通・貨物	普通・特殊
車体の形状	タイヤ・ドーザ	ロータリ除雪自動車	グレーダ	箱形	バン	図書館車
乗車定員	2人	3人	2人	4人	3人	3人
総排気量	10.30リットル	11.67リットル	11.14リットル	0.65リットル	1.97リットル	3.56リットル
燃料の種類	軽油	軽油	軽油	ガソリン	軽油	軽油
走行距離	68,109km	26,317km	30,828km	158,281km	183,715km	25,410km
車検の状況	平成24年11月4日	車検切れ	平成24年10月26日	車検切れ	車検切れ	平成24年10月15日
保管場所	大沓除雪車庫前（西和賀町大沓36-41-9）	大沓除雪車庫前（西和賀町大沓36-41-9）	大沓除雪車庫前（西和賀町大沓36-41-9）	湯田庁舎（西和賀町川尻40-40-71）	沢内庁舎（西和賀町沢内字太田2-81-1）	大沓除雪車庫前（西和賀町大沓36-41-9）
売却希望価格	360,000円	350,000円	900,000円	15,000円	15,000円	50,000円

①TCM除雪ドーザ12t級

②ニッセキロータリー除雪車200ps

③三菱除雪グレーダ

④ダイハツムーブ

⑤トヨタ給食運搬車

⑥三菱図書館車

お問い合わせ先
総務課 ☎82－3281

入札執行状況

町では次のとおり入札を行いました。施工箇所の詳細などは担当課までお問い合わせください。
工事名は一部省略して記載しています。落札率は、税抜きの予定価格と税抜きの請負額から計算しています。また、契約額は税込みの金額を表示しています。

＜9月27日執行分＞

番号／1（建設課）
事業名／町道下前小繋沢線道路災害復旧工事
場所／下左草
内容／復旧延長　L=20m
　　幅員　7.3m　ほか
契約者／（有）鎌田組
契約額／315万円
工期／9.30～12.13
落札率／93.8

番号／2（建設課）
事業名／町道小坂桐沢線道路災害復旧工事
場所／桐沢
内容／復旧延長　L＝42m
　　幅員　4m　ほか
契約者／（有）西村組
契約額／84万円
工期／9.30～11.22
落札率／85.0

番号／3（建設課）
事業名／町道弁天線道路災害復旧工事
場所／弁天
内容／復旧延長　L=67.5m
　　幅員　5.60～6.09m　ほか
契約者／（有）高橋重機
契約額／152万円
工期／9.30～11.30
落札率／95.4

番号／4（建設課）
事業名／準用河川高下川筋左岸河川災害復旧工事
場所／高下
内容／復旧延長　L＝125m
　　左岸　37.2m
契約者／竹沢工務店
契約額／767万円
工期／9.30～H24.1.10
落札率／94.7

番号／5（学務課）
事業名／湯田学童保育施設駐車場舗装工事
場所／湯田
内容／アスファルト舗装　388㎡
　　側溝　22m　ほか
契約者／（有）高橋重機
契約額／457万円
工期／9.30～11.19
落札率／95.6

番号／6（建設課）
事業名／町道貝沢幹線B線外1路線舗装改良工事
場所／貝沢
内容／施工延長　L=640m
　　舗装工　2,880㎡
契約者／（有）高幸建設
契約額／1,447万円
工期／9.30～12.12
落札率／95.8

番号／7（学務課）
事業名／湯田小学校グラウンドフェンス改修工事
場所／湯田
内容／既存フェンス解体一式
　　基礎工事一式　ほか
契約者／竹沢工務店
契約額／189万円
工期／9.30～11.28
落札率／91.8

番号／8（町民課）
事業名／沢内庁舎電気室単相変圧器取替工事
場所／太田
内容／単相変圧器取替工事一式
　　撤去工事一式　ほか
契約者／（有）佐々木電気店
契約額／179万円
工期／9.30～11.18
落札率／95.0

番号／9（建設課）
事業名／湯田北部・太田・下巾地区地形図作成業務委託
場所／湯田ほか
内容／空中写真撮影　29km
　　数値図化　0.86km　ほか
契約者／（株）北日本朝日航洋
契約額／788万円
工期／9.30～H24.2.29
落札率／95.4

番号／10（学務課）
事業名／沢内中学校耐震補強工事実施設計業務委託
場所／太田
内容／設計業務一式　ほか
契約者／鈴木しゅんすけ設計事務所（有）
契約額／714万円
工期／9.30～H24.3.31
落札率／99.3

【放射線量測定結果】

単位μSv/時（マイクロシーベルト）

測定地点（校庭・園庭中央部）	9月22日(金) 地上50cm	9月22日(金) 地上1m	10月7日(金) 地上50cm	10月7日(金) 地上1m
川舟保育所	0.055	0.051	0.050	0.057
せんだん保育所	0.055	0.048	0.057	0.044
新町保育所	0.051	0.058	0.056	0.047
湯本保育園	0.042	0.053	0.057	0.059
川尻保育園	0.048	0.043	0.059	0.048
沢内小学校	0.030	0.025	0.031	0.029
湯田中学校	0.047	0.052	0.049	0.046
沢内中学校	0.043	0.038	0.056	0.040
湯田小学校	0.019	0.015	0.018	0.024

※10秒ごとに6回測定していますが値はその平均値です

道路や水路などの管理は協力体制で

アドプト制度を導入

町とにしわが建設会（菅原政一会長）、西和賀土地改良区（為田収一理事長）の３者は、地域の共有財産である農業用水路の清掃・緑化活動等を協働で行うことにより、農業用水利施設等への愛着心を深め、利用者のマナー向上と清潔で快適な地域づくりをしていくための協定（アドプト協定）を結んでいます。

このアドプト協定による草刈り作業が９月17日、にしわが建設会が中心となり行われました。協定を結んでいる弁天地区の区間およそ１㎞の水路敷地の草刈りやゴミ拾いを行い、整備を行いました。

アドプト制度とは、道路・水路等の公共施設の一部の区域や区間を「養子」とみなして、住民、団体、企業等が「里親」となり、「養子」となった施設の一部（区域等）を責任をもって保守管理していく制度です。（アドプト⇔養子縁組）

地域の共有財産を連携して守ります

ふるさとを外来種から守ろう

特定外来生物「アレチウリ」駆除大作戦

駆除作業を継続することで根絶に繋がります

９月17日、焼地台公園付近で湯田ダムビジョン推進協議会の呼びかけにより町内外のボランティア22人が、ここ数年で和賀川流域に繁殖している特定外来生物「アレチウリ」の駆除を行いました。

このアレチウリの原産国は北アメリカで、昭和27年に静岡県清水港で初めて生育が確認され流水や土砂の移動により種子が広がったと考えられています。

主な生育地は耕作地や河川の周辺などで、栄養が豊富で日当たりがよい場所に生育します。「アレチウリ」は一年草で、冬になるとすべて枯死しますが、翌年以降は散布された種子から発芽し成長します。

このアレチウリの駆除方法としては、年に一度の除去では効果がなく複数回の抜き取りや刈り払いを実施することが必要です。また、種子ができる前に複数回の除去を行った場合、５年程度続ければ根絶に繋がるといわれており、今後も継続的な駆除作業が求められています。

大好評！ビスケットの天ぷら

第２回「いわてＢ級ご当地グルメ in きたかみ」

９月23日㈯・24日㈰の２日間、北上市で「いわてＢ級ご当地グルメinきたかみ」が開催され、県内外から「北上コロッケ」や「鹿角ホルモン」などのＢ級グルメが多数出店し、西和賀町からは味工房かたくり（中村キミイ代表）による「ビスケットの天ぷら」が２年連続で出店されました。

両日とも好天に恵まれ、会場内は多くの人で賑わいを見せ、中でも「ビスケットの天ぷら」はテント前に長蛇の列ができるほどの大人気で、スタッフは休憩時間を削って対応するなど嬉しい悲鳴となり、２日間で約2600個を販売しました。

最近ではテレビで取り上げられる機会も増えたことから「テレビで見て食べたかった」という来場者も多く「ふわふわして美味しい」と多くの人に喜ばれ「西和賀町」と「ビスケットの天ぷら」を大いにＰＲできた２日間となりました。

たくさんの人に食べてもらいました

実りの秋・今年の収穫はいかに

湯田小学校全校で稲刈り作業

ずっしと重い稲を運びました

10月４日㈫、湯田小学校（高橋勝広校長・122人）で全校による稲刈り作業が行われました。前日までの雨が見事に上がり、稲刈り日よりとなったこの日は、４、５年生が刈り取り、６年生が刈り取った稲の束ね方、３年生以下が運び方を行いました。今回も学区の老人クラブからじいちゃん、ばあちゃん先生９人が駆けつけ、カマの使い方や束ね方などを指導しました。およそ１時間ほどで田んぼいっぱいの稲は刈り取られ、ハセにかけられました。終わりの会で６年生の梅川晃平くんは「初めて束ね方をしましたが、教わったとおりに出来たのでうれしかったです。11月の収穫祭ではお世話になった皆さんに来て欲しいです」と感想を話していました。

湯田小学校では、11月に収穫祭でお世話になった皆さんを招待し、取れたお米でおにぎりや味噌汁などを自分達で料理し食べてもらう予定しているほか、今回取れたお米の一部を東日本大震災で被災した沿岸の小学校に届ける予定にしています。

税務会計課からのお知らせです

■東日本大震災に伴い所得税や町税などの税制が改正されました。

・雑損控除および雑損失の繰越について

東日本大震災により、住宅や家財などの損失があった人は、平成22年分又は平成23年分のいずれかの年分を選択して、これらの軽減等の措置を受けることができます。また、対象年分だけでは控除しきれない損失の繰越控除について、その年分の翌年以後5年間にわたり繰り越すことができます。

大震災による住宅や家財などに損害を受けた人は、損害金額に基づき計算した金額を所得から控除する方法（所得税法に基づく「雑損控除」といいます。）または、「災害減免法」に定める税金の軽減免除による方法のどちらか有利な方法で、所得税の軽減又は免除を受けることができます。手続きの際には、市町村から交付された「り災証明書」など申告に必要な書類がありますので、詳しくは国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp/）か、税務会計課までお問い合わせください。なお、この控除の適用は、東日本大震災による住宅や家財等の損失に限ります。

・住宅借入金等特別税額控除の適用期間の延長について

住宅借入金等特別税額控除の適用を受けていた住宅が震災により居住できなくなった場合でも、控除の適用期間内は平成25年度分以後の住宅借入金等特別税額控除の適用を受けることができます。

・義援金等の寄附について（特定寄附金）

東日本大震災の被災者を支援するための義援金等は「ふるさと寄附金」として、寄附金税額控除の適用の対象となります。控除の適用をうける場合には、次に揚げるアからウのいずれかが必要になります。

ア　募金団体が交付した受領書又は預り証

イ　次の①及び②の書類等（募金団体が日本赤十字社又は中央共同募金会である場合には次の①）

①　振込依頼書の控え又は郵便振替の半券（ともに原本に限ります）

②　①の書類等に記載された口座が、募金団体により設けられた義援金等の専用口座であることが確認できる新聞記事、募金用要綱等。

ウ　新聞社等が募金団体である場合における寄付者の氏名等を記載した新聞記事等（住所、氏名及び寄附金額が記載されているものに限る。）

■個人住民税の寄附金税額控除の下限額が引き下げられました

平成23年1月1日の寄付金から、個人住民税の寄付金税額控除の適用下限額がこれまでの五千円から二千円に引き下げられました。次の寄附金が控除対象となります。

・都道府県・市区町村への寄附金（いわゆる「ふるさと納税」）

・岩手県共同募金会・日本赤十字社岩手県支部への寄附金

・条例で指定された寄附金（対象の寄付先は西和賀町内に事務所又は事業所を有する社会福祉法人に限る。）

※寄附金税額控除は、寄附金の年間総合計額のうち総所得金額の30％以下の額までを対象として適用しますが、その寄附金が特定寄附金に該当する場合は所得金額の40％相当額が限度となります。

お問い合わせ先
税務会計課　☎82－3283

町長雑記

細井洋行

○湯田庁舎町長室から見えるハンテンボクが今年も黄金色に輝いています。一年を通して最も色鮮やかな季節、紅葉の山並みは西和賀の自慢です。

○北上地区消防組合主催の「北上・横手消防本部消防救助技術大会」が17日に北上市で開催されました。「ロープ登はん」「はしご登はん」「引揚救助」など。高さ15Mの目標まで僅か10数秒で登りきるなど見事な訓練の姿を見せてくれましたが、西和賀町の署員も大活躍でうれしく見学させていただきました。

○音声告知放送（従来の有線放送）の本スタート時に、町長のあいさつでご紹介しましたが、「銀河高原前のバス停での高校生のあいさつ」に感動した観光客のお話。続きのメールが届きました。『都会の人間には、新鮮な驚きと、人間として最低あるべき姿を見せられた様な衝撃でした。素直に育ったお嬢さんのさらなる成長ともっと幼いお子さんに引き継がれることを願ってやみません』私の同級生から「孫が放送を聞いて喜んでいたよ」と話があったのはただの偶然ではないような気がしました。

○個別対話の中ですが、「うちの子が、小学校の時に劇で深澤晟雄の役をやった影響で、将来、晟雄になるか医者になって地域の役に立ちたいといっている」と。私は一瞬心が震えました。小さい町ではあるが、将来に輝くものを感じ取ることができました。さっそく9月議会に「西和賀町医師養成修学資金貸与条例」改正案を提案、議決されました。役に立てればと願っています。

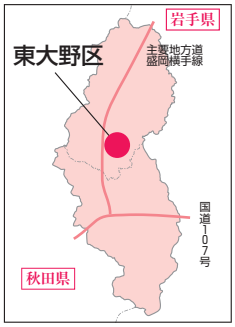
○9月盛岡で開催された『感謝・感動大学』を受講。1、朝、あいさつをする　2、呼ばれたら「はい」とはっきり返事をする　3、はきものを脱いだらそろえ、席を立ったらイスを入れる。この3つさえ子供にしつけることができたら、親としての責任は果たしたと―国民教育の父といわれた森信三先生の教えです。感謝。

おらほの見どころ

行政区紹介 ㉕

東大野区

お話を聞きました
行政区長　羽柴　盛人さん



▶世帯数と人口を教えてください。

世帯数は47世帯、人口は161人です。（９月末現在）

▶行政区の範囲は

東大野区は、和賀川の東側で15地割～17地割までが内の沢、18地割～21地割までが分訳の２集落で構成されています。

▶東大野区の見どころは

内の沢には、旧沢内第一小学校校歌に歌われた志賀来山の麓に温泉付き宿泊施設沢内バーデンがあり、その周辺に志賀来ドーム、スキー場、キャンプ場、野外ステージ、福祉施設のカタクリの園などがあります。また、高橋一三さん宅のそばには町指定文化財のストーンサークルがあります。

分訳には、鍵飯、分訳、槻沢地区の先人達が北部幹線水路と開田工事を実施した記念碑があります。この工事は、昭和７年に着手し昭和16年の完成にいたるまでおよそ10年の年月をかけ行われました。幹線水路は、猿橋弁天島の和賀川取入り口より湯本に至る三里半(14キロ）におよぶものです。また、開田工事は、昭和16年に180町歩余りの美田が完成し米の増産に尽力したと記念碑に記されています。現在は、平成９年～14年間に中山間整備事業と東側幹線道路改修工事により耕作放棄地のない地区であります。

▲当時の工事の様子が刻まれた記念碑

西和賀にこの人あり ㉑

小学校で稲作指導21年

新　田　幾　雄さん（64歳）両沢

▶沢内小学校では何を

４aにもち米を作っています

▶ご自身の農業規模は

稲作を2.5ha、ゆり30a、りんどうを50aほどやっています

▶指導のきっかけは

初めは猿橋小学校に自分の子どもがいたのでＰＴＡとして指導していました。それからずっとになります。途中数年、学校の方針でこのような指導は家庭でやるものだということで中断していた時期があります。でも、やはり必要だということで教育振興会が中心となり再開し今に至っています。

▶子ども達の仕事ぶりは

家でやらないわりには手際よくやっていますね。はりきってやっていますよ。

▶今年の出来具合は

自分の家のを刈ってみるとあまり多いとはいえませんがいいほうだと思います。

▲稲の結び方を指導する新田さん

▶子ども達に一言

お米は、時代が変わっても苦労して作られています。そのことを理解して、より一層お米を大事にしていって欲しいです。

絆 KIZUNA ―ともに歩む― ㉑

西和賀町野球協会・錦秋カップ実行委員会・西和賀高校野球部

連携し全日本軟式野球大会を成功裏に収める

▲無事大会を終え、笑顔で記念撮影

町野球協会、錦秋カップ実行委員会、西和賀高校野球部の３団体は、９月17、18日の両日に錦秋湖グラウンドで行われた第66回天皇賜杯全日本軟式野球大会で、連携協力し裏方として活躍しました。

この大会は、社会人軟式野球の最高峰の大会と言われており、過去に一度も岩手県では開催されていませんでした。今大会が岩手県での開催と決まり、さらに本町の錦秋湖グラウンドが県内８会場の一つに選ばれ、３年前から準備を進めてきました。

主に、野球協会で総務全般を、錦秋カップ実行委員会と西和賀高校野球部がグラウンド整備やボールボーイを行い、分刻みの大会日程を見事成功裏に収めました。

この経験が自信となり、それぞれの団体での活躍が期待されます。

役場から

「献血にご協力を」

10月31日に次の日程で献血を行ないます。（200㎖、400㎖献血です）

皆さんからの献血へのご協力をお願いします。

●**献血日**／10月31日㈪

●**会場・時間**／

役場沢内庁舎　9時30分～11時00分

特別養護老人ホームぶなの園　12時00分～13時00分

花巻農協西和賀統括センター（大野）　14時30分～16時00分

●**問合先**／町民課☎(85)2111

住宅耐震診断・耐震改修のお知らせ

【耐震診断受けてみませんか？】

今の住宅の状況を知りたい、または心配なことがある人は自宅が地震に強いかどうか調べてみませんか。

●**対象住宅**／町内の住宅で下記の要件を満たしている住宅が対象です。

・昭和56年6月以前に着工した住宅で昭和56年以後増築していない住宅

・平屋建て若しくは2階建ての住宅

・木造軸組工法または伝統的工法

●**申込方法**／役場建設課にお電話下さい。書類を持ってお伺いします。

●**募集戸数**／3戸

●**診断費用**／3，000円（30，000円のうち27，000円を町で補助します）

●**診断方法**／県で認定している木造住宅耐震診断士が自宅に伺い診断します。

【耐震改修しませんか？】

地震に強い住宅にするため、補強工事を実施する方に助成します。

●**対象者**／西和賀町内の住宅で下記の要件を満たしている人が対象です。

・耐震診断を実施し、判定値が1.0以下の住宅所有者

・町税等町に対する責務を滞納していない人

●**対象住宅**／耐震診断事業と同じ要件です。

●**募集戸数**／1戸

●**補助金**／工事費の2分の1（上限60万円）

●**問合先**／建設課☎(82)3288

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

～年末調整・確定申告までに　大切に保管を～

○国民年金保険料は所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。（その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が該当）

○控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられていますので、平成23年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された人に対し「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が10月下旬から11月上旬までに日本年金機構から送付されます。年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（又は領収証書）を添付してください。

○ご家族の国民年金保険料を納付した場合も、納付した本人の社会保険料控除の申告に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付し申告してください。

●**問合先**／控除証明書のはがきに表示されている年金事務所または町民課☎(85)2111

今月納めていただく税金と納期限

町県民税	3期
国民健康保険税	4期
介護保険料	4期
後期高齢者医療保険料	4期

※納期間及び口座振替日は10月31日㈪です。

国や県から

被災者に係る火葬費用の清算について

県では、平成23年3月11日に発生した震災による被災者の火葬について、御遺族が負担した火葬費用の清算を行っています。沿岸の被災市町村で被災し、その後亡くなった人等が清算の対象です。詳しくはお問い合わせください。

●**経費対象**／ひつぎ、骨箱、火葬場使用料、遺体運搬料等（葬儀費用は対象外）

●**必要書類**／火葬許可証の写しや領収書など

●**申請受付期間**／11月30日㈬まで（当日消印有効）

●**問合先**／県庁県民くらしの安全課☎019-629-6876（平日9時～17時まで）

労働保険への適正な加入をお願いします

労働者（アルバイトを含む）を1人でも雇っている事業主は、労働保険（労災保険・雇用保険）に加入する義務があります。

「労働保険」は政府が管理、運営している強制的な保険であり、原則として労働者を1人でも雇っていれば、事業主は労働保険に加入しなくてはいけません。

詳しいことは、岩手労働局総務部労働保険徴収室、花巻労働基準監督署または北上公共職業安定所にお問い合わせください。

●**問合先**／岩手労働基準局総務部労働保険徴収室☎019-604-3003、花巻労働基準監督署☎0198-23-5231、北上公共職業安定所☎(63)3314

麻薬・覚せい剤乱用防止運動（11月30日まで）

麻薬・覚せい剤等薬物乱用は、依然として跡を絶えず、最近では乱用される薬物も多様化するとともに、青少年等の一般層への広がりを見せており憂慮すべき事態にあります。一人ひとりが薬物に関する正しい知識を持ち、薬物乱用を許さない健全な社会をつくりましょう。

なお、中部保健所では、薬物乱用に関する相談を受け付けるとともに、啓発用ビデオ等を貸し出ししていますのでご活用ください。

●**問合先**／岩手県中部保険所　環境衛生課☎0198-22-2331

その他

西和賀伝統菓子「たんきり飴」講習会開催

西和賀地区食の匠連絡会、西和賀町担い手育成支援協議会では、西和賀町の伝統菓子「たんきり飴」作りの講習会を行います。詳しくは次のとおりですが、参加者に限りがありますのでお早めにお申し込みください。

●**日時**／11月9日㈬10時～15時
●**場所**／母ちゃんの店わがや（沢内字貝沢3-161-1・☎㈧5320）
●**定員**／先着20人
●**参加費**／1,000円（昼食代）
●**持ち物**／エプロン、三角巾、タオル、筆記用具、上履き用の運動靴（飴を引っ張るときに足がすべります）
●**申込期限**／11月2日㈬
●**申込方法**／氏名、住所、電話番号を電話またはファクシミリでお申し込みください
●**申込先**／西和賀普及サブセンター担当　佐藤千秋☎㈧3125　FAX㈧2212

「アテルイ」公演のお知らせ

西和賀町文化創造館銀河ホールにおいて、劇団わらび座によるミュージカル「アテルイ」が上演されます。原作は本町とも縁のある作家・高橋克彦さんです。前売券は10月20日㈭から発売しております。座席数に限りがありますので、お早めにお買い求めください。

●**日　時**／11月27日㈰
午後2時開演（午後1時30分開場）
●**場　所**／西和賀町文化創造館銀河ホール（☎82-3240）
●**料　金**／一般前売2,000円（当日2,500円）
小中高生　500円（当日同額）
●**前売券取扱所**／銀河ホール、巣郷いこいの家、味処いろり、サロン・ド愛、ヤマザキショップ、珈琲やまもと、丑の湯、みなみかわ商店、佐井商店、六戸商店、猿橋商店、丸善商店、北村商店

※本公演は宝くじの助成を受けて実施しています。

【子役を募集します】

銀河ホールで上演される「アテルイ」に出演する子役（アテルイの子・ホシマル役）を募集します。性別、年齢は問いませんが、衣装の都合上、身長が105cm～115cmのお子様といたします。公演本番では、簡単なセリフが3回ありますが、当日3時間前に来ていただければ結構です。

詳しいことにつきましては、銀河ホール（☎82-3240）担当：高橋光世までお問い合わせください。

戸籍の窓

（敬称略）　9月16日～10月15日受付分

※掲載を希望しないこともできます。届け出の際にお申し付けください。

ご誕生おめでとうございます

髙橋大和（やまと）	（男）	順一	大野
大石陽（はる）	（男）	大	新町

お悔やみ申し上げます

佐々木榮一	（82歳）	9月18日	両沢
北島トミ	（98歳）	9月22日	新町
柿澤壽夫	（59歳）	9月22日	鍵飯
髙橋チヨ	（91歳）	9月25日	耳取
照井キミ	（94歳）	9月28日	上野々
髙橋敬喜	（75歳）	10月1日	大野
照井豪	（80歳）	10月5日	長瀬野
髙橋敬幸	（87歳）	10月7日	湯本
深澤タケ	（86歳）	10月7日	川舟
小野軍治	（81歳）	10月13日	貝沢
南川サノ	（100歳）	10月13日	湯田

住民の動き（9月末）

項目	実数	前月との比較
転入	3	－5
転出	7	－5
出生	0	0
死亡	14	＋9
人口	6,753	－18
男	3,167	－8
女	3,586	－10
世帯数	2,462	－6

交通事故の状況（9月分）

区分	物損	人身	負傷	死亡	飲酒
実数	7	0	0	0	0
累計	(115)	(2)	(2)	(0)	(0)

（　）は1月からの累計

火災・救急の状況（9月分）

■火災

区分	火災出場件数
件数	0件（2件）

■救急

区分	救急出場件数			合計
	交通	急病	その他	
件数	1件（5件）	11件（104件）	11件（84件）	23件（193件）
搬送人員	1人（4人）	11人（96人）	9人（76人）	21人（176人）

（　）は1月からの累計

にしわが 写真スケッチ

「小さな秋」

撮影者：高橋敏直（神奈川県平塚市）

正月、ゴールデンウィーク、お盆とそれぞれの錦秋湖を掲載して頂き、最後はその名の通り紅葉真っ盛りの錦秋の湖を撮りたかったのですが・・・。一周忌の帰省ではまだ早く、ほんの小さな秋の錦秋湖でした。

この季節に帰る事はめったに有りませんが、昨年父と母は相次いで逝ってしまった後に、本当にすばらしい錦秋湖を私に導いてくれました。

（平成23年10月9日撮影）

募集 **広報にしわがでは「西和賀写真スケッチ」に掲載する写真を募集しています。**

○写真の題材やカメラの種類は問いません。
○写真データまたはプリント写真に、100字程度のコメント、撮影場所、撮影者の住所と氏名を添えて役場総務課までお送りください。（郵送または電子メール）
○お送りいただいた写真が多数の場合は、１点選考させて頂きます。あらかじめご了承ください。

送付先／〒029-5512 岩手県和賀郡西和賀町川尻40-40-71
西和賀町役場総務課広報係まで
電子メール／soumu@town.nishiwaga.lg.jp

おすすめの一品 Vol.45

ヒマラヤヒラタケきんぴらごぼう

■紹介者　菅田　敬さん（左草）

材料　ヒマラヤヒラタケ（水煮）１袋、ゴボウ1/2本、ニンジン1/2本、豚ひき肉適量、油揚げ適量、調味料

作り方
①ヒマラヤヒラタケを食べやすい大きさに切り、ゴボウとニンジンはさきがきして水に浸しあく抜きをしておきます。
②しょうゆ、みりん、砂糖、お酒、かつお顆粒だしを計量カップなどの容器に混ぜておきます。
③フライパンにごま油を入れ、弱火で豚ひき肉うを炒めます。
④豚ひき肉に火が通ったら、ゴボウ、ニンジンを入れて炒めます。
⑤すべてに火が通ったら、ヒマラヤヒラタケを入れて少々炒め、あわせ調味料を加え全体に味がなじんだら完成です。

豚ひき肉の代わりに、油揚げを入れるとヘルシーに

編集後記 てにをは

8月上旬のある朝、足の親指付け根の鈍痛に我慢できず病院に行った所「痛風です」の診断。会社員時代に定期健診で尿酸値が高く要注意ではあったものの足指の痛みは初めての事。

尿酸値を下げるには食事療法と適度な運動が必要との先生の言葉に、美食はないしビールの飲みすぎかなと思いつつ翌日から生活習慣改善に挑戦。食事は野菜を多く摂りご飯は少なめ、酒はビール派から焼酎派へ、そして運動は一日40分～60分のウォーキング。

ウォーキングの時間は、当初午前と午後まちまちだったが今は食前の朝の時間帯に定着。朝町道を歩くと子リスと出会ったり、栗や胡桃を拾ったりと得した気分、最たるお得は澄んだ朝の空気が旨いこと。

先日ドックがあり検査の結果努力の甲斐があって、尿酸値の数値が半分以下に低下。でも、油断は大敵、痛風との闘いはこれから。

最近のマスコミ報道では、65歳以上の体力が年々向上しているとか。健康維持のため食事や運動に気を配り、日夜奮闘している年代。われら中高年、なんと言っても健康こそ一番の宝物。

（広報編集委員　高橋定雄）

9月中旬から10月にかけて町内外で多くの各種スポーツ大会が行われました。その中でも今年の山口国体での米澤くん、米倉くんのダブル入賞は本当にうれしいニュースでした。みんなそれぞれ努力し、それぞれの種目で勝利を目指し頑張っています。その中で種目は違えど全国大会で2位、3位。西和賀町民として誇りに思います。

（総務課広報担当　東　清彦）

広報 にしわが
■発行日／平成23年10月25日（毎月25日発行）
■編集・発行／〒029-5512 岩手県和賀郡西和賀町川尻40-40-71 西和賀町役場総務課 電話0197-82-2111 FAX0197-82-3111
■発行人／細井洋行　■編集人／高橋智　■印刷／鶴田印刷株式会社・横手市
VEGETABLE OIL INK